

令和6年度発掘調査等事業報告

1. 発掘調査事業

遺跡名	事業種別	所在地	調査面積	調査期間	調査要因	時代	備考
連鳥遺跡第4地点	受託事業	福岡駅東二丁目	316㎡	R6.4.25～R6.6.27	一般開発	古墳・古代・中世	
宮司連町遺跡第2地点	受託事業	宮司二丁目	121㎡	R6.12.25～R7.2.14	一般開発	弥生・近世	

2. 文化財調査報告書作成事業（予定含む）

遺跡名	事業種別	所在地	発掘調査年度	調査要因	時代	備考
手光立花木遺跡	受託事業	手光	令和5年度	一般開発		
花見遺跡	受託事業	花見の里三丁目	令和5年度	一般開発		
在自西ノ跡遺跡第7次	受託事業	津屋崎七丁目	令和5年度	一般開発		
津屋崎山川遺跡	受託事業	宮司六丁目	令和5年度	一般開発		
宮司浜ノ久保遺跡第3地点	受託事業	宮司五丁目	令和5年度	一般開発		
大坪遺跡	受託事業	日蒔野五丁目	平成23・24年度	土地区画整理		
上西郷ジョウ遺跡第2地点	受託事業	日蒔野六丁目	平成18年度	土地区画整理		
津丸藤井遺跡	受託事業	あけぼの	平成13年度	土地区画整理		
向山遺跡	受託事業	花見が浜一丁目	平成19年度	一般開発		
宮司志良部遺跡第1地点	受託事業	宮司二丁目	平成20年度	一般開発		
中の丁遺跡第1地点	受託事業	中央二丁目	平成17年度	土地区画整理		
上西郷ヒウチイン遺跡	受託事業	あけぼの	平成16年度	土地区画整理		
草場遺跡第2地点	受託事業	花見が浜一丁目	平成18・19年度	土地区画整理		
井尻遺跡第1地点	受託事業	宮司二丁目	平成12・13年度	一般開発		
大門遺跡第4地点	受託事業	宮司二丁目	平成21年度	一般開発		

3. 試掘・確認調査件数（依頼・実施）

令和5年度実績：	依頼件数	102 件
	実施件数	93 件
令和6年度実績：	依頼件数	83 件
	実施件数	63 件
		2024/12/26現在
		2024/12/26現在

蓮鳥遺跡第4地点発掘調査

所在地 : 福津市福間駅東二丁目2979番1
調査要因 : 宅地造成工事
調査期間 : 令和6年4月25日～同6年6月27日
調査面積 : 約316㎡
調査担当者 : 文化財課文化財係 高木 慎太郎 春口 将輝

■地理的・歴史的環境

蓮鳥遺跡は対馬見山山系から南に派生する丘陵上に位置し、別丘陵を挟んで南側を西郷川が西流している。今回調査した第4地点は蓮鳥遺跡包蔵地内の中央に位置し、標高は21～22mである。谷を挟んで南側の丘陵には埋蔵文化財包蔵地である亀山城や上西郷クニモト遺跡が位置している。

蓮鳥遺跡の過去の調査では、弥生時代～中世にかけての遺構・遺物が検出されている。今回の調査地の隣地で行われた第2地点の調査では、底面に「石足」とへう状の工具で書かれた土師器坏が出土している。中世にかけての遺構・遺物については白磁片などが主体であり、亀山城との関連を伺うことができる。

■検出遺構・遺物

【遺構】

竪穴建物3棟、溝1条、土坑2基、小穴多数

【遺物】

土師器、白磁、石鍋

■所見

今回の調査では古墳時代及び中世にかけての遺構・遺物を検出した。旧地形を精査した結果、調査区北側から南側に向かって傾斜していることが分かった。遺構は傾斜部から南側壁面にかけて多く分布していた。

調査区南東側の傾斜下部からは竪穴建物が重複して残存しており、複数回の建替えが行われたと推測される。最も古いと想定された竪穴建物の床面からは、土師器がまとまって出土した。傾斜部にもかかわらず、検出した土師器のレベルは水平になっていたことから、自然に堆積したものではなく、人為的に埋納されたものと考えられる。

中世にあたる遺構として溝を検出した。遺構の規模は幅、深さともに小規模であったことから。溝の上部については、後世の造成により削平されたものと考えている。溝の底面より、土師器皿や白磁片が出土している。表土剥ぎ時には、溝付近の包含層より滑石製の石鍋底部片が出土しており、同溝と同様の時期の所産と推察される。

今回の調査では、古墳時代から中世にかけて断続的に調査地が利用されていた痕跡を確認することができた。特に土器集積遺構から出土した土器は、他の遺構で出土するものよりも赤みが強く、祭祀用に作られた土器の可能性がある。今後の遺物整理作業ではこのような点に注意しながら進めていきたい。



蓮鳥遺跡第4地点位置図 (S=1/5000)



調査区全景 (北から)



調査区近景 (東から)



土師器集積遺構 (東から)



土師器集積遺構 (北東から)

国登録有形文化財に登録される文化財の概要

きゅうたまの いりよかん
旧玉乃井旅館

1. 種 別 : 登録有形文化財（建造物）
2. 所 在 地 : 福岡県福津市津屋崎四丁目 1 0 2 3 番 1
3. 所 有 者 : 一般社団法人海のほとり玉乃井
3. 構造形式 : 木造二階建
4. 建築年代等 : 明治 42（1909）年建築/
昭和 9（1934）年頃・同 37（1962）年増築、令和 3（2021）年改修
5. 評価基準 : 一 国土の歴史的景観に寄与しているもの
6. 概 要 :

旧玉乃井旅館は中世以来の港湾集落である津屋崎地区に所在する旧旅館である。海浜部に接する建造物所在地一画は明治期以降に商家や料亭・旅館が建てられるようになり、主に筑豊の炭鉱地帯からの海水浴客で賑わった。

建造物の正確な建築年代は不詳であるが、登記年である 1909（明治 42）年をもって建築年代と推定している。建造物は近接して所在した第一島屋旅館の経営者によって取得され、増改築した上で 1934（昭和 9）年に第二島屋旅館として開業した。この時に現在の建物の姿が完成した。その後、獣医師で津屋崎町会議員を務めた安部正弘が 1946（昭和 21）に第二島屋旅館を購入して玉乃井旅館を開業した。1962（昭和 37）年には西隣にあった旧明治炭鉱保養所「一乃荘」を購入し、廊下でつなげて別館とし、本館海側には大浴場や舟の家を増築し、室内の改装も行った。

建造物は木造二階建ての北棟・南棟を主体部に、中廊下を通して主体部をつなぎ室内を一体化する。北棟正面には南端に角座敷と入母屋造玄関を張り出し、南棟には約 2.6m 幅の庇をかけ広縁とする。1 階には家人・女中の居室兼管理室と炊事場・帳場等のバックヤード、南棟西側に 10 畳 2 室の続き座敷の客室を配す。2 階北棟に 8 畳 2 室の続き座敷、西側・東側の隅にそれぞれ 10 畳、12 畳の角座敷を配す。特に 12 畳の西側角座敷は当旅館で一番格の高い客室である。南棟には、10 畳 2 室の続き座敷の大広間、8 畳、6 畳の客室を設ける。南棟のいずれの客室も津屋崎海岸側に広縁を設けており、玄界灘への眺望を意識した大広間は当旅館一番の見所である。座敷は、床・床脇・平書院を一行に並べた独特の床構えである。外観は敷地北東隅にあたる 1 号室の装飾性が高く、屋根を入母屋造りにして玄関の屋根と相乗させ、通りに面する 2 面に高欄を巡らし、上部に香図模様格子を入れたガラス戸を入れる。

旧玉乃井旅館は、戦前に海水浴客で賑わい、木造旅館が立ち並んだ津屋崎海水浴場の景観を現在に伝える貴重な存在であり、津屋崎の歴史を語る上で欠かせない存在である。



第1図 旧玉乃井旅館位置図その1



第2図 旧玉乃井旅館位置図その2



正面外観（北東から）



1 階応接室



2 階 6 号室書院

福間浦盆踊り記録作成方針（案）

■無形民俗文化財の記録種別

- (A) 時点記録および変化を把握するための記録
- (B) 練習用の教材として使用できる記録
- (C) 収集した既存資料をまとめた公表用報告書
- (D) 一般に利用可能な形で一括保存した動画・音声等の記録

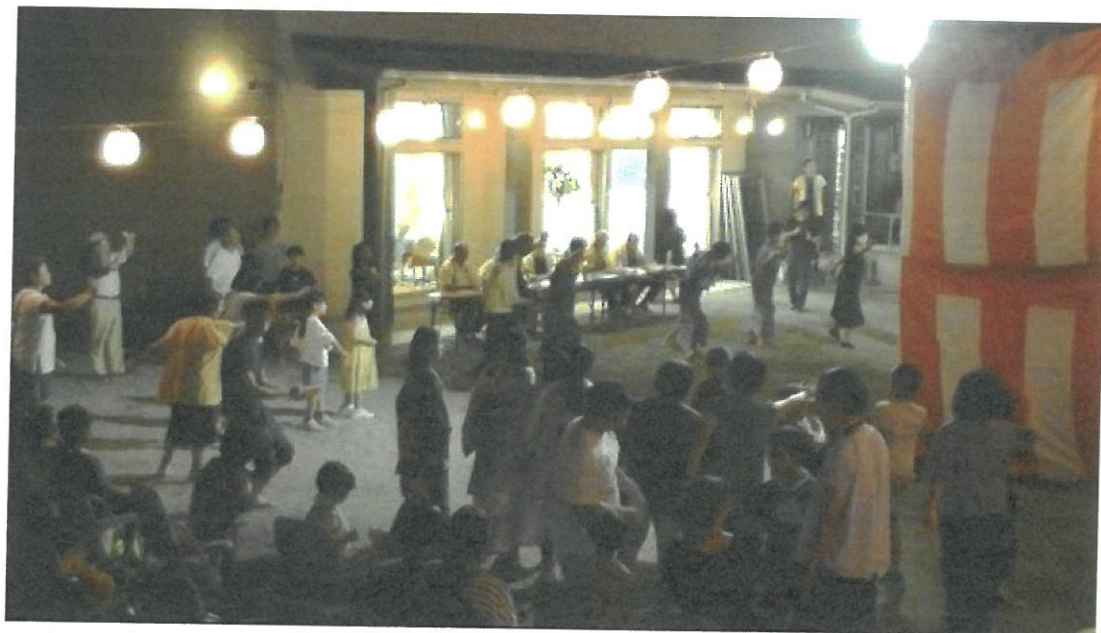
■福津市記録作成方針案

記録種別	作成時期	作成主体	作成内容	事業形態	その他
A	R6	市教委	〔時点記録〕 ・練習及び大会動画 ・実施状況調査票（保存会体制含）	・文化財課直接実施 ・保存会に協力依頼	〔データ保管場所〕 ・歴史資料室 ・両町公民館
	R7以降		〔変化の把握〕 ・保存会からの聞き取りで変化把握 ・状況により変化の記録検討		
B	R6 ～ R7	市教委	・個別動画（三味線、太鼓、唄い、踊り） ・聞き取り記述 ・譜面等資料複写 ・用具等の聞き取り記述、写真	・文化財課直接実施 ・保存会に協力依頼	・助成事業化も検討（動画DVD）
C	R7 ～ R8	市教委	〔福間浦盆踊り報告書の作成〕 ・地域の概要 ・由来、伝承 ・時期、場所、組織 ・実施内容 ・資料	・文化財課作成	・収集資料の整理 ・報告書データ作成 ・HPにて公開 ・助成事業化も検討（印刷製本）
D	R8	市教委	・資料のデジタル化 ・DVDなどに収録（動画以外含）	・文化財課作成 ・保存：市教委、保存団体	・公開・非公開の別 〔データ保管場所〕 ・歴史資料室 ・両町公民館

■盆踊り大会動画撮影

令和6年8月15日（木）

緑町盆踊り大会：地唄のみ撮影



令和6年8月15日（木）

南町盆踊り大会：地唄のみ撮影



■盆踊り役割別動画撮影

令和6年7月27日（土）緑町練習日



令和6年8月3日（土）南町練習日



令和 年 月 日作成

福間浦盆踊り実施状況〔調査票〕

対象年度： 令和 6 年度

対象団体： ☐町盆踊り保存会

代表者名：

連絡先：

〔担当：文化財係 〕

【団体名】 ☐ 町盆踊り保存会		
組 織	会 長	
	副会長	
	会 計	
	顧 問	
	【盆踊り役割分担】	
	○三味線 ()名	
	○太鼓 ()名	
	○唄い ()名	
	○踊り ()名	
	○ ()名	
	備 考	
そ の 他	【大会役割分担】	

実施状況	
練習	実施日時： 令和 6 年 ・ ・ ・ ・
	(備 考) ・ ・
大会	開催日時： 令和 6 年 8 月 15 日(木) : ~ ・ ・ ・ ・
	(備 考) ・ ・
大会参加者数	名

その他の活動状況(公演・育成など)	
年月日	内 容
・ ・	
・ ・	
・ ・	
・ ・	